

廃棄物処理施設整備事業における 発注者支援のご案内

～コンサルタントを活用することにより、性能に優れた施設を
適正な価格でタイムリーに調達することができます～

(社)日本廃棄物コンサルタント協会

新しい入札・契約制度の動向

これからの廃棄物処理施設に求められること

廃棄物の適正処理と再資源化を担う廃棄物処理施設は、国民の生活環境の保全と循環型社会形成の推進を図る上で不可欠なインフラです。

その調達においては、競争性、透明性、公正・公平性を確保するとともに、長期的かつ総合的に安価で高い品質の工事が施工されることが求められています。



「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」の作成・公表

昨今、廃棄物処理施設建設工事をめぐり、談合疑惑や契約価格の不適正さが指摘されたことなどを受け、平成 18 年 7 月、地方自治体向けの「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」が環境省により作成・公表されました。

「手引き」が示す基本的方向性

- 品確法の施行を踏まえて、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約への転換
- 入札契約適正化指針に沿った透明性、公平性を担保するための多様な調達方式の導入
- 市町村の調達事務を支援する体制の仕組みづくり

発注者支援の必要性

■発注者の果たすべき責任とは

公正さを確保しつつ良質なモノを低廉な価格でタイムリーに調達すること
このためには次のような対応が求められます。

- ・ コスト構造の透明化への対応
- ・ インハウス技術者の量的・質的補完
- ・ 設計・発注・施工段階の発注者の機能強化
- ・ 発注プロセスの透明化とアカウンタビリティ

さらに、次の視点から発注者の機能を支援するアドバイザーの必要性が高まっています。

■発注者としての説明責任の視点

例えば契約関係にない民間事業者から技術的な支援を受けることは、官製談合防止法等に抵触するおそれがあります。

■コスト縮減の視点

例えば設計コンサルタントや建設業者の V E 提案の妥当性を評価する必要があります。

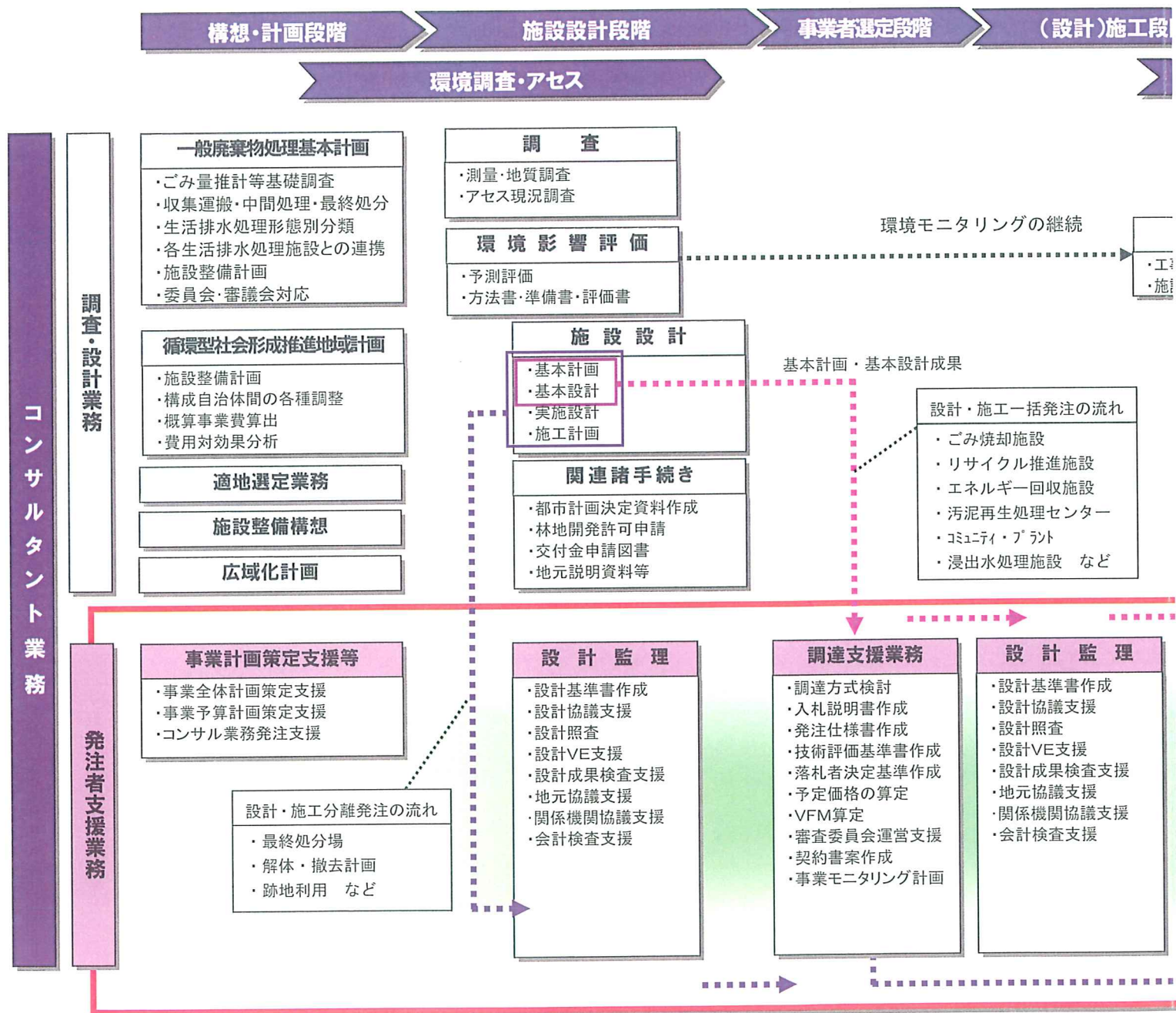
■日常業務の業務改善の視点

日常の業務で各種の課題に直面したときでもタイムリーな対応が求められます。

廃棄物処理施設整備事業における 発注者支援のご案内

発注者支援業務の位置づけ

廃棄物処理施設建設事業におけるコンサルタント業務は、従来型調査・設計業務と発注者支援業務に分けられます。
発注者支援業務は、大きく調達支援（発注事務支援）、設計監理、施工監理、事業モニタリングから構成されます。



発注者支援業務の分類

設計・施工分離発注

設計監理

調達支援

施工

設計・施工一括発注

調達支援

設計監理

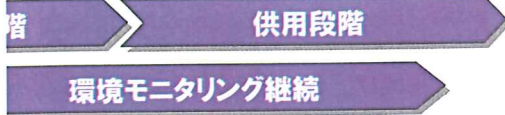
施工

発注者支援業務の事例

指名競争入札以外の発注方式が採用されたケースで、コンサルタントによる支援を実施した事例には以下のようなものがあります。

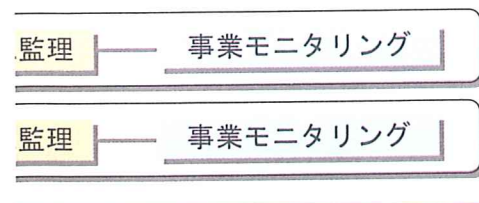
(協会員アンケートより)

- * 基本設計から工事監理まで一貫して発注者を支援した業務例が 21 事例中 7 事例あります。
- * 基本設計には携わらないものの、その後の調達から工事監理までを支援した事例は 6 事例となっています。
- * 21 事例のすべてで調達支援にコンサルタントが関わっています。



環境モニタリング調査
事業期間中の環境モニタリング 設備使用中の環境モニタリング

跡地利用計画
・地域振興計画 ・地域付加価値向上計画
施設更新計画
・補修点検・診断業務 ・更新計画立案



事例	施設の種類/ 規模・能力	工事発注方式	支援業務内容	道府県
01	最終処分場	公募型競争入札	① ② ④	徳島県
02	污泥再生センター	条件付一般競争(公募)	① ② ③ ④	福島県
03	污泥再生センター	条件付一般競争(公募)	① ② ③ ④	埼玉県
04	污泥再生センター	公募型 ⁷ ① ⁸ 選定委員会	① ② ③ ④	三重県
05	最終処分場	総合評価落札(一般競争)	① ② ③ ④ ⑤(運営モニタリング)	北海道
06	最終処分場	総合評価落札(一般競争)	① ② ③ ④ ⑤(運営モニタリング)	静岡県
07	焼却施設	公募型 ⁷ ① ⁸	② ③ ④	静岡県
08	焼却処分場	総合評価落札(一般競争) PFI-BTO	② ③ ④	北海道
09	ITモビリティ化施設	総合評価落札(一般競争)	① ② ③ ④ ⑤(運営モニタリング)	東京都
10	焼却施設	総合評価落札(一般競争)	②	岡山県
11	焼却施設	総合評価落札(一般競争)	②	香川県
12	焼却施設	総合評価落札	① ② ⑤(モビリティ 設計)	埼玉県
13	灰溶融施設	総合評価落札(指名競争)	②	埼玉県
14	焼却施設	公募型 ⁷ ① ⁸	② ③ ④	埼玉県
15	焼却施設	公募型 ⁷ ① ⁸	② ③ ④ 事業モニタリング(設計管理)	岩手県
16	焼却施設	公募型指名競争	② ④(施工監理)	北海道
17	焼却施設	総合評価落札(一般競争)	②	大阪府
18	焼却施設	総合評価落札(一般競争)	②	栃木県
19	焼却施設	総合評価落札(一般競争)	② ③ ④(運転 管理アドバイザー)	宮城県
20	焼却施設	総合評価落札(一般競争)	⑤(PFIアドバイザー 業務)	島根県
21	浸出水処理施設	総合評価落札(一般競争)	②	滋賀県

コンサルタントの支援業務内容の種類

- ①基本設計 ②調達支援(仕様書作成支援、落札者選定基準作成支援、選定委員会運営支援等)
③設計監理 ④工事監理 ⑤その他

こんなときにご活用ください

市民ニーズ

事業化まで

- ・ 市民ニーズを把握するには？
- ・ 事業の合意形成を図る方法は？
- ・ 市民と情報を共有するためには？

設計・用地

- ・ 地元協議をスムーズに行うためには？
- ・ 設計に市民の要望を反映するためには？

工事発注

- ・ 市民への説明責任を果たすには？

施工管理

- ・ 工事中の苦情への対応の方法は？

施設供用

- ・ インフラ利用者の満足度を把握するには？
- ・ サービス維持水準を設定するには？

業務改善

事業化まで

- ・ 事業の経済性評価を行うには？
- ・ 事業の代替案の提案を受けるには？
- ・ 事業の合理性・妥当性の評価をするには？

設計・用地

- ・ 設計方針の妥当性を評価するには？
- ・ 設計成果をチェックしてもらうには？
 - ・ 新しい入札・契約制度への対応方法は？
 - ・ 積算基準のない事案の考え方は？
 - ・ VE提案等への対応方法は？

工事発注

- ・ 各種申請書、調書作成をスムーズに行うには？
- ・ 設計変更に対する対応は？
- ・ 現場対応事項の支援を得るには？

施工管理

施設供用

- ・ 施設台帳の整備と活用に対する支援を得るには？
- ・ 供用時における機能不備・劣化診断への対応方法は？

職員の 能力向上

事業化まで

- ・ 企画立案能力を高めるには？
- ・ 対外交渉の能力を高めるには？

設計・用地

- ・ 設計照査能力を高めるには？

工事発注

- ・ 透明性・公平性を確保するには？
- ・ 発注者責任を達成するためには？

施工管理

- ・ 施工管理能力を高めるには？

施設供用

- ・ 資産運用、経営的センスを身につけるには？

社団法人 日本廃棄物コンサルタント協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-1-20 エステックビル3階
TEL (03) 5822-2774 FAX (03) 5822-2775 I P TEL (050) 5528-6900

詳細は、本協会の調査研究報告書「廃棄物処理施設整備事業における発注者支援のあり方検討報告書」を参照願います。